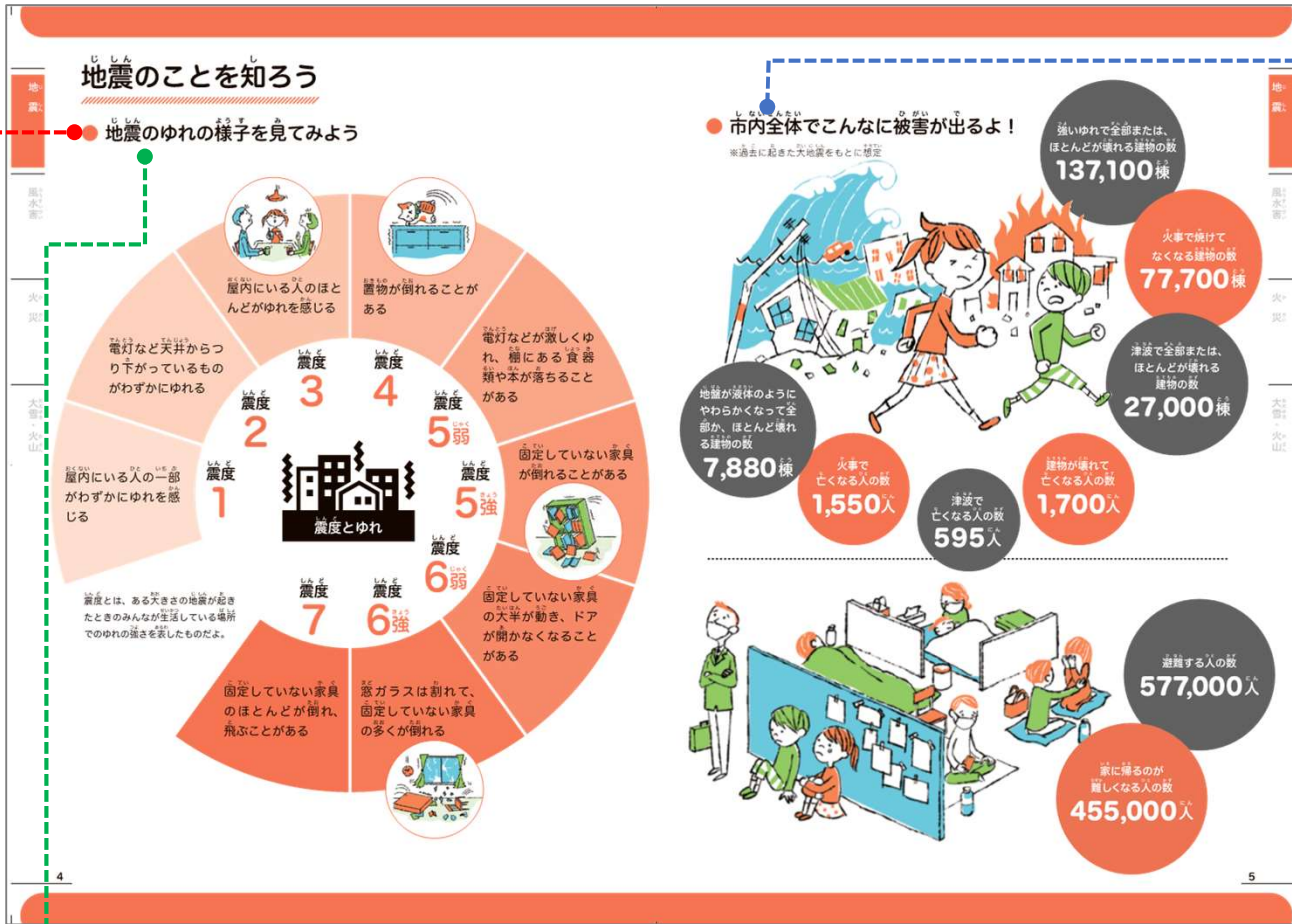


文字の色について

赤文字：単語の意味の説明

青文字：児童に促したいポイント(児童への支援の視点や発展的な内容)

緑文字：ミニ知識(補足)



【児童考察】

被害について考える際は、大地震が発生したらどうなるだろう、どのようなことが起こり得るだろうか、津波、建物倒壊、火災の発生、土砂崩れ、避難所についてなど具体的に問いかけ、想像を膨らませよう導く。

【地震のゆれのミニ知識】

震度はなぜ5と6だけ強弱と二種類あるのだろうか。
観測計で観測した震度の数値を四捨五入して、切り上げてその震度になったものは「弱」、切り捨ててその震度になったものは「強」となる。

（具体例）

- 5弱・・・大半の人が恐怖を感じ、周囲の物につかまりたくなるようなゆれ
- 5強・・・周囲の物につかまらなさと歩けないほどのゆれ
- 6弱・・・立っているのが楽になるようなゆれ
- 6強・・・床をさわないと歩けない、激しい揺れにより飛ばされることもある

※参照：国土交通省 気象庁 リーフレット「その震度 どんなゆれ？」